五月の俳句

北山に新緑のいろ山膨る　　　　　　　　　鶴　子

里の灯の植田に映る賑やかに

ひっそりと都忘れの濃むらさき

子猫の名未だ決まらず「チビちゃん」と　　文　子

ほぐれゆく施水こまめに鉄線花

こどもの日オムツのとれぬおしゃまな子